

再評価結果（平成24年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課

担当課長名：三浦 真紀

事業名 一般国道201号 <small>かわら</small> 香春 ^か 拡幅 ^ま	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 九州地方整備局						
起終点 起点：福岡県田川郡香春町大字 鏡山 字カラ川 終点：福岡県田川郡香春町大字 鏡山 字荒堀		延長 2.1km						
事業概要 国道201号香春拡幅は、国道201号の交通混雑緩和を目的とし、筑豊地域や苅田港と事業中の東九州自動車道を連結し、物流等を支援する重要な道路である。								
H20年度事業化 H一年度都市計画決定		H一年度用地着手 H一年度工事着手						
全体事業費 約31億円		事業進捗率 4%						
計画交通量 21,200～24,800台/日		供用済延長 — km						
費用対効果分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> B/C <small>(事業全体)</small> 1.6 <small>(残事業)</small> 1.7 </td> <td style="text-align: center;"> 総費用 <small>(残事業)/(事業全体)</small> 28/29億円 (事業費：22/23億円 維持管理費：6.4/6.4億円) </td> <td style="text-align: center;"> 総便益 <small>(残事業)/(事業全体)</small> 46/46億円 (走行時間短縮便益：34/34億円 走行経費減少便益：12/12億円 交通事故減少便益：0.42/0.42億円) </td> </tr> </table>	B/C <small>(事業全体)</small> 1.6 <small>(残事業)</small> 1.7	総費用 <small>(残事業)/(事業全体)</small> 28/29億円 (事業費：22/23億円 維持管理費：6.4/6.4億円)	総便益 <small>(残事業)/(事業全体)</small> 46/46億円 (走行時間短縮便益：34/34億円 走行経費減少便益：12/12億円 交通事故減少便益：0.42/0.42億円)	基準年 平成23年			
B/C <small>(事業全体)</small> 1.6 <small>(残事業)</small> 1.7	総費用 <small>(残事業)/(事業全体)</small> 28/29億円 (事業費：22/23億円 維持管理費：6.4/6.4億円)	総便益 <small>(残事業)/(事業全体)</small> 46/46億円 (走行時間短縮便益：34/34億円 走行経費減少便益：12/12億円 交通事故減少便益：0.42/0.42億円)						
感度分析の結果 <table style="width: 100%;"> <tr> <td>【事業全体】交通量：B/C=1.4～1.8（交通量 ±10%）</td> <td>【残事業】交通量：B/C=1.5～1.9（交通量 ±10%）</td> </tr> <tr> <td>事業費：B/C=1.5～1.7（事業費 ±10%）</td> <td>事業費：B/C=1.5～1.8（事業費 ±10%）</td> </tr> <tr> <td>事業期間：B/C=1.4～1.7（事業期間±20%）</td> <td>事業期間：B/C=1.5～1.8（事業期間±20%）</td> </tr> </table>			【事業全体】交通量：B/C=1.4～1.8（交通量 ±10%）	【残事業】交通量：B/C=1.5～1.9（交通量 ±10%）	事業費：B/C=1.5～1.7（事業費 ±10%）	事業費：B/C=1.5～1.8（事業費 ±10%）	事業期間：B/C=1.4～1.7（事業期間±20%）	事業期間：B/C=1.5～1.8（事業期間±20%）
【事業全体】交通量：B/C=1.4～1.8（交通量 ±10%）	【残事業】交通量：B/C=1.5～1.9（交通量 ±10%）							
事業費：B/C=1.5～1.7（事業費 ±10%）	事業費：B/C=1.5～1.8（事業費 ±10%）							
事業期間：B/C=1.4～1.7（事業期間±20%）	事業期間：B/C=1.5～1.8（事業期間±20%）							
事業の効果等 <ol style="list-style-type: none"> ①交通混雑の緩和 <ul style="list-style-type: none"> ・拡幅による容量拡大に伴う交通混雑の緩和 ・旅行速度の向上 ②交通安全性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・交通混雑の緩和により、混雑時に起こりやすい追突事故などの危険性低下 ・上下線の分離により、2車線道路に起こりやすい正面衝突事故の危険性低下 ③地域産業の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・輸送時間の短縮によるコスト縮減、産業支援、地域活性化に貢献 								
関係する地方公共団体等の意見 香春町をはじめとする8市20町1村で構成される筑豊横断道路建設促進期成会（会長：行橋市長）等より早期整備の要望を受けている。（平成23年8月）								
県知事の意見 一般国道201号は、福岡市から筑豊地域を東西に横断し、京都郡苅田町に至る広域的な幹線道路であり、福岡県北部地域の交流・物流の一翼を担う重要な道路である。 香春拡幅は福岡県が実施している一般国道322号香春大任バイパスの整備と相まって、筑豊地域と他地域との交流促進や産業支援の効果が大きい。従って、「対応方針（原案）」案のとおり事業を継続すべきと考える。								
事業評価監視委員会の意見 審議の結果、事業継続								
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 国道201号の交通量は2万台/日を超え、混雑度が1.5強で推移している。国道322号香春大任バイパスの整備により、国道201号の交通混雑の悪化が予想される。								
事業の進捗状況、残事業の内容等 平成22年度末の事業進捗率は、事業費ベースで約4%である。								
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 地元や関係機関との協力体制のもと、事業効果を早期発現できるように、用地買収着手、工事着手に向けて事業進捗を図っていく。								
施設の構造や工法の変更等								

新技術・新工法の積極的活用及び建設副産物対策による着実なコスト縮減

対応方針 事業継続

対応方針決定の理由

以上事業の効果、事業評価監視委員会における審議、知事等の意見を踏まえると、事業の必要性、重要性は高いと考えられる。

事業概要図



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。